

くりやま

社協だより

令和6年(2024)年

第128号

1月



老人クラブ会員と交流 —栗山高校「生活と福祉」—

栗山高校(駒井信和校長)の生活と福祉を選択している3年生10名が老人クラブ会員を学校に招待し、企画したレクリエーションで交流後、手作りの栗高カレンダーをプレゼントしました!



社協
ホームページ

- 社会福祉貢献者表彰……………2
- 北海道介護福祉学校、栗山高等学校
栗山小学校福祉教育……………3、4
- 生活福祉資金貸付制度等のご案内…5
- お知らせ等……………6



栗高カレンダー 栗山高校3年生

12月12日と15日、栗山高校（駒井信和校長）の「生活と福祉」を選択している3年生10名が、南町内会と松栄町内会のふれあいサロンを訪問し、参加者に手作りカレンダーをプレゼントしました。その後、高校生が企画したゲームで交流をしました。

カレンダーは、「生活と福祉」、「書道」を選択している生徒が協力して作成。テーマは「年中行事と日本の風景」で、ちぎり絵や書が楽しめるように作られています。

生徒を代表して、川西里奈さんは「みんなで一生懸命作りましたので、部屋に飾っていただくと嬉しいです」と挨拶がありました。

南町内会の中田幸子さんからは「一生懸命作られた心のこもったカレンダーをありがとうございます。来年もこの日を迎えられるように健康に気を付けます、皆さんもこのような地域貢献活動を続けてがんばってください」とお礼の挨拶がありました。



手話体験 栗山小学校3年生

12月5日、栗山小学校（小玉剛校長）の3年生（59名）が手話を体験しました。

講師にくりやま手話の会の村上美佳会長をお招きし、聴覚障がいについて話し、聴覚障がい者のコミュニケーションの方法（手話、筆談、口話など）、手話の体験をしました。

手話の体験では、挨拶、自己紹介や「さんぽ」の歌をしました。

体験した山口悠織（ゆうり）さんは「手話は難しかったけど、自己紹介は上手にできて良かったです」と話し、畠山陽葵（ひまり）さんは「手話を体験したことはあったのですが、さんぽの歌の手話が出来て、楽しかったです」と話しておりました。



令和5年度 栗山町社会福祉貢献者表彰

11月12日、カルチャープラザ「Eki」において、令和5年度社会福祉貢献者表彰式、並びに北海道社会福祉協議会会長表彰の伝達式が行われました。社会福祉事業の推進に寄与された次の方々を表彰いたしました。

【優良施設職員表彰】



今井 智美 様
（継立）

栗山ゆりの会グループホーム拓心荘の職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の生活支援による自立と社会福祉の推進に寄与されました。



木戸 君枝 様
（朝日4丁目）

栗山ゆりの会グループホーム拓心荘の職員として多年にわたり職務に精励され、利用者の生活支援による自立と社会福祉の推進に寄与されました。

【感謝状贈呈者】 ※高額寄付者

（令和4年10月1日～令和5年9月30日迄の1年間にお寄せいただいたご寄付です）

<個人>

青山 悟 様（御園）
吉田 礼子 様（中央3丁目）
谷口 温松 様（富士）



北海道社会福祉協議会会長表彰受賞者

社会福祉法人・福祉施設等の役職員として、多年にわたり職務に精励され、その功績が顕著で他の範と認められる方に対し、北海道社会福祉協議会会長が表彰するものです。

永池 英彦 様 社会福祉協議会役員
磯谷 洋子 様 社会福祉施設職員

生活福祉資金貸付制度のご案内

◆生活福祉資金貸付制度とは？

- 他の貸付制度を利用できない、または、利用しても資金が不足する方に資金の貸付をします。

◆制度をご利用いただける世帯

- 低所得世帯 世帯収入が一定基準以下の方
- 障害者世帯 ①身体障害者手帳交付者
②療育手帳交付者
③精神障害者保健福祉手帳交付者
④障害者自立支援によるサービスを利用している
※①～④の方が属する世帯
- 高齢者世帯 65歳以上の高齢者の属する世帯

◆連帯保証人

- 原則として連帯保証人が1名必要です。
※連帯保証人を立てない場合、利率が年1.5%になることがあります。

◆民生委員等の相談支援

- 民生委員の相談支援を受けていただきます。

◆申込み・お問合せ

- 社会福祉協議会または地域の民生委員へ

◆貸付資金

1. 教育支援資金

高等学校、高等専門学校、専修学校、短大、大学に入学または就学するために必要な経費

◆教育支援費

例：授業料、学校納入諸経費、参考書、学用品、交通費

◆就学支度費

例：入学金等で、入学時に学校に納入する経費

制服、靴、体育着等で学校の指定により、入学時に購入するもの
教科書、参考書等で入学時に一括して購入するもの

資金種類	貸付限度額	据置期間	返済期限	利率
◆教育支援費	高校 月額 35,000円以内	卒業後 6カ月以内	20年以内 (貸付額により 期間の制限有)	無利子
	専門学校 月額 60,000円以内			
	短大 月額 60,000円以内			
	大学 月額 65,000円以内			
◆就学支度費	500,000円以内			

2. 福祉資金

日常生活を送る上で、または自立生活に資するために、一時的に必要であると見込まれる経費【福祉費の一部内容】

◆年金受給権取得経費

- ・国民年金の任意加入期間の保険料を貸付限度額50万円の範囲内で貸付を行うことにより、老齢基礎年金の受給資格を満たす方

応急生活資金 貸付のご案内

栗山町社会福祉協議会では、町内に居住する低所得世帯で、急な出費を必要とする方に「つなぎ資金」の貸付を行っています。

◆貸付額

- ・5万円以内

◆ご利用いただける世帯

- ・栗山町に居住している、困窮のため日常生活の繋ぎ資金が必要な世帯。
- ・返済能力がある。
- ・資金の融通を他から受けることが困難な世帯。

◆連帯保証人

- ・原則1名

◆返済方法等

- ・貸付利息は無利子。
- ・返済期間は貸付の翌月より6カ月以内。

- ◆相談、お問合せ先
・社会福祉協議会へ

身障協会 介護学生と交流

10月28日、栗山町身体障害者福祉協会（吉田輝雄会長）の会員3名が北海道介護福祉学校のオープンキャンパスに招待され、学生と交流しました。

交流は、ハロウィンにちなんで、かぼちゃに塗り絵と粘土で飾りつけをしました。また、ポッチャの対決とかぼちゃ団子を食べるなど盛りだくさんの内容で行われました。

参加した長嶋紀子さんは「若い人とお話ししながらポッチャも出来て、若いエネルギーをもらえましたし、とても良い刺激のある時間でした」と話しておりました。



11月12日、2023ふれあい広場くりやまがカルチャープラザ「EKO」にて開催されました。会場では、16の福祉関係団体のふれあいマーケットや、マルベリーによる介護ロボットの実演、北海道介護福祉学校の学生発表、エフエムくりやまの深澤雅一氏のトーク＆ライブ、新井尚子氏のオーボエ演奏が行われ、約200名の来場者で賑わいました。

福祉体験スタンプリーは、『北海道理学療法士会空知支部の運動習慣で健康づくり』、『くりやま手話の会の手話の体験』、『マルベリーの介護ロボット体験』を実施！

「ふれあい大抽選会」では、くりやまギフトカード、町内の食事券など約75点の賞品が当選者に手渡されました。

◆ふれあいマーケット
栗山赤十字奉仕団
「災害時の調理実演」



◆福祉体験スタンプリー
理学療法士会空知支部



◆アトラクション
新井尚子氏のオーボエ演奏



2023
ふれあい広場くりやま

レク リエーショングッズ無料貸出

社協では、町内会・自治会・育成会・老人クラブなどの集まりの際に活用できるレクリエーショングッズを無料で貸し出ししております。

【グッズ】

- ①フロアバスケット
- ②輪投げ
- ③ターゲットプレイシート
- ④特大サイコロ
- ⑤マジックナイン

※ご利用の際は、社協（総合福祉センター「しゃるる」）、または、いきいき交流プラザ（サンタの笑顔）まで

③ターゲットプレイシート 4セット ④特大サイコロ 2個



①フロアバスケット 2セット



②輪投げ 4セット



⑤マジックナイン 4セット



ご厚志ありがとうございます

●金一封

谷 □ 温 松 様 (富 士)より 社会福祉事業へ
林 公 夫 様 (中 里)より 母の逝去に際して
高 田 三 郎 様 (松風3)より 妻の逝去に際して
藤 田 敦 子 様 (角 田)より 夫の逝去に際して
氏 家 美也子 様 (中央3)より 社会福祉事業へ
栗山菊花好友会 会長 道下 武男 様より
社会福祉事業へ

※社協への寄附金は確定申告時の所得控除の対象になります。

●物品

◆北海道コカコーラボトリング(株)(岩見沢市岡山)様より
清涼飲料水15ケースを下記の社会福祉施設等へ
※平成10年度より通算26回目の寄贈となります
・指定障害福祉サービス事業所 ハローENJOY
・特別養護老人ホームくりのさと、彩
・介護老人保健施設ガーデンハウスくりやま
・養護老人ホーム泉徳苑、一草庵
・働元気な介護 介護付有料老人ホームサンヴィレッジ栗山等
・クオオス デイサービスセンターやまぼうし等
・プロケアすばる デイホーム
・ワークセンター栗の木
・栗山めぐみこども園
・栗山いちい認定こども園
・継立まつば保育園
・マロンキッズ

年末年始の休業日のお知らせ

社会福祉協議会 12月30日～1月8日
※まちなかケアラズカフェ
サンタの笑顔も休業中はお休みします。

令和6年1月1日発行(第128号)

発行：社会福祉法人
栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地36

栗山町総合福祉センター「しゃるる」1階

TEL (0123) 72-1322

FAX (0123) 72-5121

E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp

ホームページURL

<http://www.kuriyama-shakyo.or.jp/index.html>

印刷：山東印刷株式会社



社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受けて、作成しています



社協
ホームページ

先日、御園方面を移動していた際に、畑の中の高い丘の頂上に堂々と建つ神社のような建物がありました。とても目を引く存在で、地域の方にお聞きしたところ、御園神社だとわかりました。その方から、桜の時期の参道は、長い桜並木になり、素晴らしい景色になるから、観る価値があると紹介されました。桜並木の参道を歩いて頂上まで行くと、御園や継立を見渡せる景色なのかもしれないとイメージを膨らませ、その時期が来るのを楽しみにしています。

編集後記